



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
 コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 三原 弘志
 (氏名) 小長谷 秀治
 TEL 03-3443-7111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	499,523	△17.4	34,115	△44.9	37,003	△42.1	21,859	△49.9
2020年3月期第3四半期	604,401	△0.6	61,887	△14.7	63,856	△15.7	43,593	△14.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 33,198百万円 (△30.4%) 2020年3月期第3四半期 47,686百万円 (△3.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	136.00	135.96
2020年3月期第3四半期	271.22	271.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	745,897	534,115	67.6	3,137.93
2020年3月期	729,715	513,524	65.8	2,989.43

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 504,377百万円 2020年3月期 480,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	52.00	—	20.00	72.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	697,000	△13.0	54,000	△34.5	57,000	△33.1	35,000	△39.7	217.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 、 除外 2 社 (社名) KIホールディングス株式会社、
常州小糸今創交通設備有限公
司

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	160,789,436 株	2020年3月期	160,789,436 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	53,614 株	2020年3月期	55,390 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	160,734,739 株	2020年3月期3Q	160,732,966 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	313,000 △ 12.2	21,000 △ 17.9	38,000 △ 18.7	37,000 △ 11.2	230 19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期における我が国の経済情勢は、新型コロナウイルスの影響があるなか、雇用情勢や企業業績悪化などにより景気の先行き不透明感が高まりました。世界経済は中国で回復傾向が見られましたものの、他地域では感染再拡大の懸念等から、総じて低調に推移しました。

自動車産業におきましては、国内は第2四半期までの前年同期比減産に対し、生産台数は前年並みに回復、海外では中国等で増加しましたが、欧州やASEAN・インド等では減少し、世界自動車生産台数は前年同期並みとなりました。

このような状況のもと、当社業績はシェアアップやLEDヘッドランプなどの高付加価値製品の拡販の効果もあり前年同期比増収となり、利益につきましても前年同期比増益となりました。

当第3四半期連結累計期間につきましては、第1四半期にグループ各社で生産調整や生産休止を実施したことや、海外セグメントの為替換算影響等により、日本 前年同期比14%減、北米 同28%減、アジア 同24%減となりましたものの、中国において前年同期並みの売上を確保したため、売上高は前年同期比17.4%減の4,995億円となりました。

利益につきましては、減収のなか費用削減と合理化を強力に推進したものの、新規受注対応の投資、将来に向けた研究開発投資もあり、営業利益は前年同期比44.9%減の341億円、経常利益は前年同期比42.1%減の370億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比49.9%減の218億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第3四半期末の資産の残高は、現金及び預金など流動資産が増加したこと等により、前期末に比べ161億円増加の7,458億円となりました。

負債の残高は、仕入債務が増加したものの、借入金の返済等により、前期末に比べ44億円減少の2,117億円となりました。

純資産の残高は、常州小糸今創交通設備有限公司の持分売却により非支配株主持分が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ205億円増加の5,341億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益366億円、減価償却費276億円を主体に632億円となり、法人税等を支払った結果、493億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入1,005億円、定期預金の預入による支出753億円及び設備投資274億円等を実施した結果、11億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済92億円、配当金等の支払い85億円等を実施した結果、161億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ352億円増加の1,394億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

自動車産業は、中国において生産が回復しつつありますが、日本・北米・欧州・アジアなどにおいては、自動車需要の低迷や第1四半期における生産休止や減産などの影響が大きく、世界自動車生産台数は前期に比べ大幅に減少することが予測されています。

2021年3月期通期の業績予想につきましては、国内外における自動車減産の影響により、売上高は、前期比減収の予想であります。利益につきましては、減収のなか、費用削減と合理化を引き続き推進するものの、新製品対応の償却費増とLiDAR等次世代製品の研究開発投資もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

なお、10月28日に公表いたしました2021年3月期通期の業績予想（連結・個別）につきましては、国内外の自動車生産が従来の予想を上回って推移していることに加え、シェアアップやLEDヘッドランプなどの高付加価値製品の拡販等により、連結・単独ともに、売上高、及び各利益の予想値を上方修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,774	283,131
受取手形及び売掛金	107,872	106,060
電子記録債権	12,816	14,166
たな卸資産	65,544	72,621
その他	34,505	30,013
貸倒引当金	△362	△350
流動資産合計	492,150	505,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,552	51,339
機械装置及び運搬具（純額）	66,417	68,044
工具、器具及び備品（純額）	17,050	16,111
土地	16,028	15,482
建設仮勘定	21,033	19,493
その他	—	656
有形固定資産合計	170,082	171,127
無形固定資産	3,193	2,826
投資その他の資産		
投資有価証券	45,701	51,846
破産更生債権等	59	18
繰延税金資産	14,711	10,760
退職給付に係る資産	1,599	1,617
その他	2,504	2,197
貸倒引当金	△288	△139
投資その他の資産合計	64,288	66,301
固定資産合計	237,564	240,255
資産合計	729,715	745,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,737	95,982
電子記録債務	8,692	9,098
短期借入金	29,171	22,136
未払費用	21,073	23,191
未払法人税等	7,147	3,394
賞与引当金	5,332	1,977
製品保証引当金	2,517	2,500
損害賠償引当金	91	-
環境対策引当金	40	-
その他	13,888	11,993
流動負債合計	173,690	170,275
固定負債		
長期借入金	355	251
繰延税金負債	6,221	5,632
役員退職慰労引当金	266	291
製品保証引当金	5,796	5,524
環境対策引当金	4	4
退職給付に係る負債	28,027	27,869
その他	1,827	1,934
固定負債合計	42,500	41,506
負債合計	216,190	211,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,373	13,380
利益剰余金	449,031	464,396
自己株式	△53	△52
株主資本合計	476,622	491,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,822	19,845
為替換算調整勘定	△9,333	△6,288
退職給付に係る調整累計額	△1,608	△1,175
その他の包括利益累計額合計	3,880	12,381
新株予約権	231	222
非支配株主持分	32,789	29,516
純資産合計	513,524	534,115
負債純資産合計	729,715	745,897

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	604,401	499,523
売上原価	505,447	435,195
売上総利益	98,954	64,327
販売費及び一般管理費	37,066	30,212
営業利益	61,887	34,115
営業外収益		
受取利息	1,314	852
受取配当金	1,140	912
その他	1,758	3,156
営業外収益合計	4,213	4,922
営業外費用		
支払利息	752	449
持分法による投資損失	212	431
為替差損	845	733
その他	433	419
営業外費用合計	2,243	2,034
経常利益	63,856	37,003
特別利益		
固定資産売却益	17	14
投資有価証券売却益	27	100
関係会社出資金売却益	—	2
特別利益合計	44	118
特別損失		
固定資産除売却損	542	432
投資有価証券評価損	14	2
独禁法関連損失	5	41
特別損失合計	563	477
税金等調整前四半期純利益	63,338	36,644
法人税等合計	16,648	13,039
四半期純利益	46,690	23,605
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,593	21,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,096	1,745

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,236	5,039
為替換算調整勘定	△985	4,164
退職給付に係る調整額	△238	432
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△43
その他の包括利益合計	995	9,592
四半期包括利益	47,686	33,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,379	30,348
非支配株主に係る四半期包括利益	3,306	2,850

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	63,338	36,644
減価償却費	25,589	27,605
持分法による投資損益(△は益)	212	431
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△157	△91
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△500	421
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,386	△3,362
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△405	△289
受取利息及び受取配当金	△2,455	△1,765
支払利息	752	449
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△27	△97
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	14	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	525	418
関係会社出資金売却益	-	△2
独禁法関連損失	5	41
売上債権の増減額(△は増加)	10,753	△1,890
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,171	△9,684
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,609	3,915
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,876	10,932
未払費用の増減額(△は減少)	110	2,080
その他	444	△2,490
小計	82,157	63,266
利息及び配当金の受取額	2,452	1,762
利息の支払額	△752	△449
独禁法関連損失の支払額	△5	△40
損害賠償金の支払額	-	△91
法人税等の支払額	△18,040	△15,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,811	49,366
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△113,496	△75,376
定期預金の払戻による収入	129,501	100,589
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△535	△233
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	30	840
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	-	2,221
関係会社株式の取得による支出	△2,668	-
有形固定資産の取得による支出	△42,293	△27,461
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	512	334
貸付けによる支出	△4	△3
貸付金の回収による収入	6	4
その他	△796	184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,742	1,100

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	27	1,541
長期借入れによる収入	1,092	214
長期借入金の返済による支出	△3,038	△9,280
自己株式の取得による支出	△0	△1
ストックオプションの行使による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△11,762	-
親会社による配当金の支払額	△16,073	△6,196
非支配株主への配当金の支払額	△2,379	△2,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,135	△16,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△753	905
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,179	35,262
現金及び現金同等物の期首残高	97,993	104,202
現金及び現金同等物の四半期末残高	101,172	139,465

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2020年4月1日付で当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であるK I ホールディングス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。これにより、第1四半期連結会計期間からK I ホールディングス株式会社を連結の範囲より除外しております。

2020年8月に当社は当社の連結子会社である常州小糸今創交通設備有限公司の当社持分全てを今創集団股份有限公司に譲渡したことに伴い、第2四半期連結会計期間から連結の範囲より除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	282,276	138,746	75,036	77,569	26,847	3,925	604,401	—	604,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,251	38	7,327	2,841	47	4	29,511	(29,511)	—
計	301,528	138,785	82,363	80,410	26,895	3,929	633,913	(29,511)	604,401
セグメント利益又は損失(△)	33,972	9,351	11,479	7,035	1,431	△392	62,876	(989)	61,887

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△989百万円には、セグメント間取引消去3,706百万円及び配賦不能営業費用△4,696百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	242,975	100,054	76,316	58,641	18,692	2,844	499,523	—	499,523
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,617	195	3,671	3,957	24	—	23,466	(23,466)	—
計	258,592	100,249	79,987	62,599	18,716	2,844	522,989	(23,466)	499,523
セグメント利益又は損失(△)	23,916	△930	10,341	3,148	△1,340	△644	34,490	(374)	34,115

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△374百万円には、セグメント間取引消去3,776百万円及び配賦不能営業費用△4,151百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。